



新宿区障害者福祉事業所等ネットワーク
しんじゅQuality (クオリティ)



「しんじゅQuality」とは、
新宿区内にある、身体、知的、精神などに
障害のある方が働いている事業所の
ネットワークです。



しんじゅQualityのロゴマークについて

「しんじゅQuality」という和文と英文の組み合わせを特徴ととらえ、文字間を埋める7色の線で多角的なコミュニケーションを表しました。常に一歩先を行くアプローチで、力を合わせて事業を推進する意思を表しています。



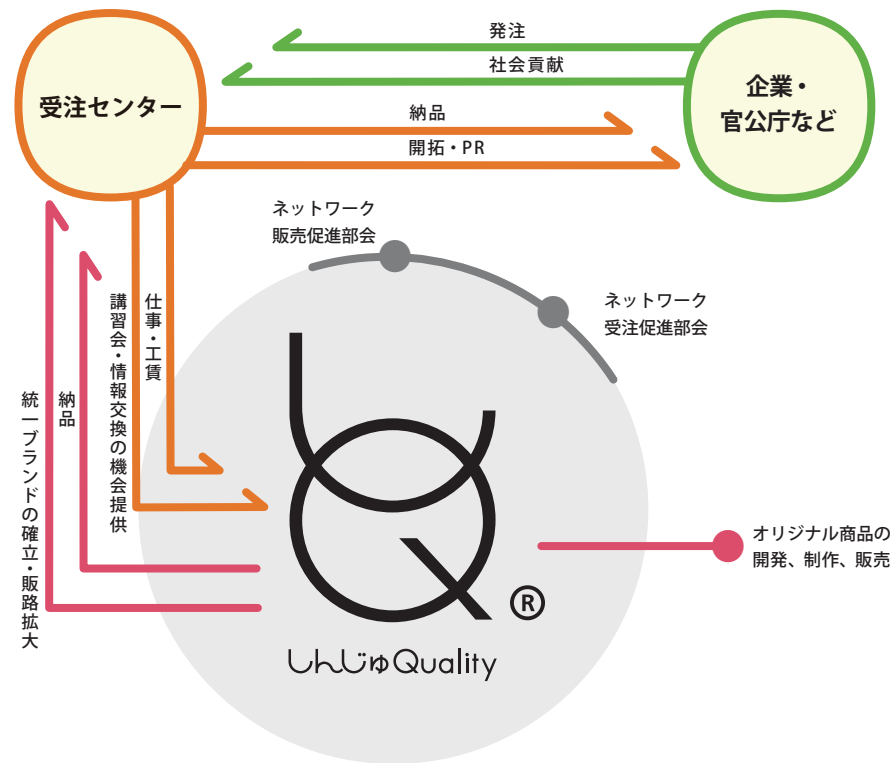
しんじゅQualityのシンボルマークについて

「し」と「Q」が重なり合うフォルムをシンボル化。円形のフォルムはプロジェクトの発展と協調を表し、「しんじゅQuality」が生み出すあらゆる商品のブランド化を目指しています。

「しんじゅQuality」受注から納品までの流れ

新宿区障害者福祉事業所等ネットワーク事業

公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター受注部門（以下：受注センター）にて企業・官公庁からの仕事依頼を受け、新宿区障害者福祉事業所等ネットワーク（以下：しんじゅQuality）の登録事業所（以下：「事業所」）へ作業の配分を行い納品まで管理しています。また、オリジナル商品開発（自主製品）、製作、販売を行う事業所もあります。私たちのモットーは正確、丁寧な仕事です。



登録事業所

あしか	工房『風』	新宿区立新宿福祉作業所	ファロ
あすなる作業所	コンフィデンス早稲田	新宿区立高田馬場福祉作業所	フレッシュスタート目白
will	SAKURA 新宿センター	新宿第二あした作業所	ブラーナ新宿
オフィス クローバー	シャロームみなみ風	新宿西共同作業所ラバンス	マナティ
カレント	就労センター「街」	地域活動支援センター「まど」	みのり舎
寒俳桜	十二社 生活・就労研修センター	東京ワークショップ	淀橋荘
くじら	新宿あした作業所	西早稲田あした作業所	わーくす ここ・から
けやき荘	新宿区立新宿生活実習所	パイオニア	(五十音順)

私たちの取組

新宿区内の身体、知的、精神などに障害がある方が働いている事業所では、官公庁や企業からの様々な業務を受注して作業に励んでいます。また、食品や雑貨、アクセサリなど一つ一つ心を込めて手作りした世界に一つだけの自主製品を製作しています。



受注のお仕事

障害の特性や得意なところを生かし、工夫をしながら、官公庁、企業等から様々な業務を受注しています。作業収入は、事業所利用者の工賃（給料）となり、働く意欲の向上、様々な場面での社会参加につながります。



詳しくは
受注センターへ



自主製品 販売会の実績

“しんじゅQuality/ハンドメイドマーケット”として、2018年よりいろいろな販売会を実施しています。主な出店先は、新宿マルイ本館、MUJI新宿や伊勢丹新宿店での販売会などです。また、サブナード新宿では期間店舗を活用した販売会も行いました。

登録事業所選りすぐりの逸品を皆さまにお届けできるよう商品開発にも力を入れています。販売会やイベント等でぜひお手に取りご覧いただければと思います。

自主製品の紹介

定番の商品から毎月メニューが変わる焼き立てのパン、種類豊富なマフィン、一口サイズのクッキー、焙煎コーヒーに味の違いが楽しいポップコーンなどぜひ食べていただきたい商品を作っています。



七宝焼、ガラスを使ったアクセサリ、点字用紙を使用したレターセット、手すきの紙にステンシルイラストを付けたハガキなど事業所の個性が輝く商品を展開しています。





しんじゅQuality® みつばちプロジェクト

2019年。障害者の就労機会の創出と地域の方々との交流を目指し、「しんじゅQuality みつばちプロジェクト」を立ち上げました。地域の皆様からご理解と温かい応援をいただき、小学生たちが見学に訪れるなど、地域交流の促進にもつながっています。このプロジェクトが、障害のある方への理解のみならず、地域緑化や環境学習を深めるきっかけとなることを願います。

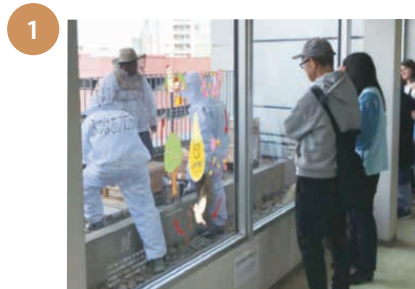
新宿産天然はちみつ「新宿しQハニー」ができるまで

四谷区民センター9階、区立障害者福祉センター屋上とパークシティイセタンII屋上で福祉事業所の利用者と職員が西洋みつばちを育てています。区内在住の養蜂家の熱心なご指導を受け、障害のある方もりっばな養蜂家として育ち活動しています。



ご指導を受けている新宿区在住の養蜂家

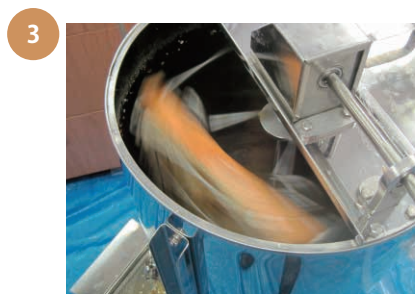
私も応援しています。



1 天気の良い日には活発に飛び回るみつばちを見ることが出来ます。また、四谷区民センターでは作業の様子をガラス越しに見学することが出来ます。



2 巣箱の中をチェックすることを内検作業といいます。産卵状況、貯蜜、女王蜂の不在、病害虫の発生等確認する重要な作業です。4月から8月の増勢期には週に2回以上の内検を行い大事に育てています。



3 蜜がたまった巣枠を取り出し、はちみつを採取する作業を採蜜といいます。1枚1枚巣枠を遠心分離器にかけて蜜をしぼる作業が一番楽しみな工程となっています。



4 しぼったはちみつを容器に詰めて商品化していきます。ビンの洗浄、ビン詰めや販売ラベル貼り等の作業にはそれぞれ福祉事業所がかわり新宿しQハニーへと仕上げられています。

「新宿しQハニー」の主な取扱店

ふらっと新宿各店舗、区立障害者福祉センター喫茶ふれんど、区立漱石山房記念館内カフェ・ソウセキ

※季節商品のため時期によってお取り扱いのない店舗もございます。



○お問い合わせ

Tel: 03-5273-3852 Fax: 03-3208-3100

Mail: shinjuQuality@sksc.or.jp



公益財団法人 新宿区勤労者・仕事支援センター ネットワーク事務局
〒160-0022 東京都新宿区新宿 7-3-29 新宿ここ・から広場 しごと棟

2023年11月 発行